

百人を集めて二十六日午後六時から熊商会議場で開かれた。

水俣病の現状を写した八、映画を上映したあと、日吉フミ子水俣病対策市民会議会長が実情を説明した。ついで出席者の求めで熊本市竜南中の田中裕一教諭が、水俣病を授業に取り上げた動機、内容などについて説明した。

同教諭は「水俣病問題は一地方の特殊な問題ではなく、企業の論理がすべてに優先する現代社会の矛盾をあらゆる点で示すものである。これを取り上げることが市民権の確立につながると考えた」と説明し、会場から盛んな拍手が送られた。『写真は会場

水俣病テ-

マに懇談会

全教研集会の一環として水俣病など公害問題を授業の中でどう扱うかをテーマにした懇談会が、約

